



調剤薬局・診療所・病院様向け 医療情報システム展示会2014のご案内

2014年 8月20日(水) 21日(木)

展示内容のご案内

調 レセコン&電子薬歴システム『アポバーンNS』

Apobahn

調剤薬局様向けレセコンとして、1989年販売開始以来、25年のベストセラー商品です。レセコンと電子薬歴が一体型になったシステムで、煩わしい処方内容も処方箋通り入力して最後にワンタッチするだけで一包化加算を自動算定してくれます。また、患者様へは、分かりやすい薬剤情報を提供できます。

電子薬歴システムは、薬剤師様の服薬指導業務をバックアップする添付文書情報やハイリスク薬の指導用データなど、高品質な医薬品情報を搭載しています。

ハイリスク薬は、日本薬剤師会監修「薬局におけるハイリスク薬の薬学的管理指導に関するガイドライン（第2版）」に準拠したテンプレートに沿って指導内容を入力できます。

調 『モバイル薬歴』（アポバーンNSのオプション）

『モバイル薬歴』は薬局内外を問わず、様々なシーンで活用できます！ iPad、スマートフォンなどモバイル端末を使用して薬局内外を問わず、処方内容の確認が可能です。

- 時間外の問い合わせに薬歴を確認できます。
- 在宅訪問先で服薬指導を支援します。
- 薬局内の業務を効率化できます。
- チェーン薬局の店舗間での情報共有に役立ちます。



調 『処方モニタリングシステム』（平成26年10月リリース予定商品）

今、お使いのレセコンにつながります（NSIPS連動）。処方箋をレセコンに入力すると自動的に疑義チェックを行い、医療機関向けの疑義紹介レポートを出力できます。チェック内容は以下の通りです。

- 医薬品の適応病名から禁忌症をチェック
- 承認内容と異なる用法・用量の処方チェック
- 漫然と長期に渡り投与されている処方チェック
- 投与期間上限疑義チェック

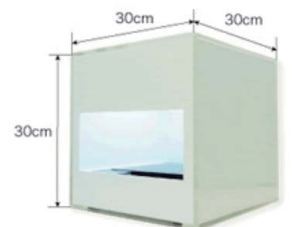
COSMO SYSTEMS
コスモシステムズ株式会社

調 画像識別監査システム『キューブ. アイ』

画像認識による高精度の監査で、お薬の取り違いや、注意すべき医薬品、数量などのチェックに威力を発揮します。

過誤防止を目的として開発したのが、薬剤監査システム「cube.i」（キューブ.アイ）です。薬剤を監査台に置くだけで、薬剤監査・数量チェックを行います。サイズもコンパクトで、手狭な調剤室でも設置できるのもこの製品の特長です。現場での調剤業務の支援を行い、薬剤師さんに安心と信頼を提供します。

- 設置場所を選ばないコンパクトサイズ
- 薬剤の種類と数量を同時に監査可能
- 監査結果を画像・データで保存



調 訪問薬剤管理指導支援システム『すらすら』

報告書も薬歴も計画書も在宅の現場で入力ができます。薬剤服用歴への記録作業や報告書作成業務を大幅に軽減できます。報告書と薬歴、計画書を同時に作成。無駄な重複作業を省き、訪問者数増や残業削減をサポートできます。訪問スケジュールを自動作成し、訪問管理表作成にかかる薬剤師の負担を軽減します。残薬管理アシスタントにより、処方医への残薬状況の連絡が簡単にできます。

- iPadにより在宅の現場で入力が完結
- 自由度の高い報告書レイアウト
- 残薬管理アシスタント機能
- 薬歴をその場で参照

